

令和7年度(2025年度)羽村市・杏林大学連携事業一覧

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
1	公開講演会	11月中で調整中	虐待防止講演会 ・児童虐待や虐待予防に関する講演 【テーマ】(仮)DVが発生する家庭の理解と族再統合に向けた対応 【講師】未定(保健学部臨床心理学教授を検討中) 【会場】未定(日程によりゆとりぎ、福祉センター、産業福祉センターのいずれか) 【定員】会場により、76~120人程度	子ども家庭部 こども家庭センター	広報室 地域連携センター	両者から	2007年度~継続
		2月頃	公開講演会 【テーマ】検討中 【講師】未定 【会場】プリモホールゆとりぎ(生涯学習センターゆとりぎ)	生涯学習部 生涯学習推進課			
2	一般向け 各種講座等への講師派遣	9月~3月頃	例年、ゆとりぎ協働事業運営市民の会の企画や生涯学習推進課が主催する事業の内容により、専門分野が合致する講師に依頼。 令和7年度は「サイエンス講座」「経済講座 財政篇」「健康講座」でテーマ検討中。	生涯学習部 生涯学習推進課	地域連携センター 保健学部 総合政策学部 外国語学部 医学部	両者から	2007年度~継続
		調整中	「市民向け ゲートキーパー養成講座」 子供の自殺を防ぐために、周囲の大人が子供の抱える不安や悩みに対して、寄り添い、適切な支援を行うことについて共に考える。 【講師】加藤雅江先生(保健学部) 【会場】プリモホールゆとりぎ(生涯学習センターゆとりぎ)レセプションホール 【定員】調整中	福祉健康部 健康課			
		調整中	こころの健康セミナー 【テーマ】調整中 【講師】調整中 【会場】プリモホールゆとりぎ(生涯学習センターゆとりぎ) 【定員】調整中	福祉健康部 健康課			
3	BLS等救命救急講習会	6月20日(金)	保健学部救急救命学科3年生と教員を講師として、羽村市内の全中学校で2年生を対象に自動体外式除細動器(AED)の訓練を実施。 【羽村第一中学校】生徒176名(講師:教員4人、学生20人) 【羽村第二中学校】生徒174名(講師:教員4人、学生20人) 【羽村第三中学校】生徒85名(講師:教員2人、学生10人)	生涯学習部 学校教育課	保健学部 (救急救命学科)	両者から	2010年度~継続
4	ホームページの相互リンク	通年	羽村市・杏林大学のホームページに連携に関するページを設け、継続して相互にリンクを掲載。 杏林大学では2025年度にHP「地域連携」ページの刷新を計画。	企画部 秘書広報課	大学全体	杏林大学	2011年7月~継続
5	スクールインターンシップ (英語教育)	通年	外国語学部英語学科の学生を市内の小中学校へ派遣。	生涯学習部 学校教育課	外国語学部 (小林輝美先生)	杏林大学	2010年度~継続
6	スクールインターンシップ (養護教育等)	通年	小・中学校の保健室または特別支援教室で養護教諭としてのインターンシップを実施。	生涯学習部 学校教育課	保健学部 (亀崎路子先生)	杏林大学	2012年度~継続

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
7	市役所インターンシップ	8月4日(月)~9月13日(土) 予定	大学のキャリア教育の一環としての羽村市役所でのインターンシップを実施。 【受入先・派遣学生所属】 子ども家庭部子育て支援課 総合政策学部総合政策学科2年生1名 選挙管理委員会事務局 総合政策学部企業経営学科2年1名 上記2名派遣予定	総務部 職員課	キャリアサポ ートセンター	杏林大学	2011年度~継続
8	大学学生の就職活動サポート事業 「就活トライアル・イベント」	6月14日(土)	総合政策学部3年生を対象とした就職活動支援就活トライアルイベントを実施。 模擬面接の面接官として職員課に、職員の派遣を依頼。 【模擬面接官】職員課より1人 【参加学生数】285名	総務部 職員課	キャリアサポ ートセンター	杏林大学	2012年度~継続
9	学内官公庁説明会	未定	公務員志望者を対象とした採用試験説明会	総務部 職員課	キャリアサポ ートセンター	杏林大学	2014年度~継続
10	教職課程に関する科目講義	①9月25日(木) ②10月2日(木)	・現役教員または現場経験者による講義・演習(テーマ:①教員としての使命感・責任感・教育的愛情等の探究、②教員としての社会性・対人関係能力・コミュニケーション能力等の探究)を実施。 ・教育委員会に該当者の派遣を依頼。  【講師】①吉川泰弘氏(羽村市教育委員会生涯学習部参事) ②佐生秀之氏(羽村市教育委員会生涯学習部統括指導主事)	生涯学習部 学校教育課	保健学部 総合政策学部 外国語学部 (教職課程)	杏林大学	2013年度~継続
11	健康寿命延伸プロジェクト 『生涯スポーツの機会提供プログラム』	①6月14日(土) ②8月23日(土) ③12月13日(土) ④2026年2月7日(土)	体力測定会および運動講座 【講師】石井博之先生、相原圭太先生、楠田美奈先生(保健学部) 【会場】S&Dスポーツアリーナ羽村(スポーツセンター) 【活動内容】参加者の運動に関わる体組成測定と身体機能評価を実施。身体機能の維持・向上に必要な運動について、講義や実習を行う。 【定員】各回12人×2クール×年4回	福祉健康部 健康課  生涯学習部 スポーツ推進課	保健学部 (石井博之先生)	杏林大学	2014年度~継続
		①2026年2月21日(土) ②2026年2月28日(土)	スポーツ機会提供 【講師】相原圭太先生(保健学部) 【会場】S&Dスポーツアリーナ羽村(スポーツセンター) 【活動内容】上半身の運動効果も向上するポールウォーキングなどを体験する。ウォーキングの楽しさを体感してもらい身体を動かすことの意味、効果を見つめ直し、スポーツ活動への動機と習慣化につなげることを目的に「ウォーキング講座」(①講義、②実技)を行う。 【定員】ひとりで歩ける方 30名	生涯学習部 スポーツ推進課			2018年度~継続
12	図書館の利用開放	通年	18歳以上の羽村市民に対し、大学図書館の利用を許可。	生涯学習部 図書館	図書館	杏林大学	1996年10月~継続

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
13	羽村市民等への協力・支援 (コモンズ)	通年	羽村市の市民・団体等から杏林大学へ希望することなどの意見を収集。市民やその他関係者等との情報交換や意見交換、学習活動を通じて地域の課題解決に取り組む。	企画部 企画政策課	地域連携センター	杏林大学	2014年度～継続
14	杏林大学の教育課程への意見聴取	調整中	杏林大学正規の教育課程の編成にあたり、教育課程の全般に関する意見を自治体から聴取。 履修証明プログラムの教育課程の編成にあたり、地域が求める人材育成のために地域の課題やニーズなどの意見を自治体から聴取。 全学部学科、全大学院研究科、履修証明プログラムのシラバス等を確認。	企画部 企画政策課	地域連携センター	杏林大学	2014年度～継続
15	医療的ケア児の保育に関する調査研究	4月～	特別な支援を必要とする子供の保育園生活に関する調査研究を実施。 市内各園の園長と保育士を対象に行ったアンケート調査をもとに研究結果をまとめ、2023年度に提示。 他自治体にも対象を拡大し同調査を実施、分析中。	子ども家庭部 子育て支援課	保健学部 (石野晶子先生)	杏林大学	2018年度～継続
16	統合看護学実習	①5月30日(金) ②6月6日(金)	乳幼児期からの一貫した親子支援や地域支援の在り方を学ぶために、乳幼児健診等において見学実習を実施。  【受入先】保健センター(乳幼児健診) 【参加学生数】羽村市保健センター：学生4人。①②の日程で乳幼児健診で実習を実施	子ども家庭部 こども家庭センター	保健学部 (石野晶子先生)	杏林大学	2022年度～継続
17	地域・在宅看護学実習 I	【高齢福祉介護課】 (地域包括支援センター) ①1月26日(月)～30日 (木) 予定 ②2月2日(月)～5日 (木) 予定 【こども家庭センター】 ①1月26日(月)～30日 (木) 予定 ②2月2日(月)～5日 (木) 予定	地域・在宅看護分野の修学において、地域包括支援センターの役割を理解したり、こども家庭センターでの妊娠期からの切れ目ない子育て支援について学ぶ実習。  【参加学生数】保健学部生 こども家庭センター(保健センター)：4名 羽村市地域包括支援センターあさひ：4名 羽村市地域包括支援センターあかしあ：6名 羽村市地域包括支援センターあゆみ：4名  【受入先】こども家庭センター、羽村市地域包括支援センターあさひ、羽村市地域包括支援センターあかしあ、羽村市地域包括支援センターあゆみ	高齢福祉介護課 こども家庭センター	保健学部 (田原美香先生) (佐々木裕子先生)	杏林大学	2023年度～
18	地域体験学習への協力	10月17日(金)、10月21日(火)	学生が医療とその他の支援者の連携について理解を深めることを目的とし、地域体験学習を実施。 【受入施設】①医療法人社団真愛会 介護老人保健施設 あかしあの里 ②医療法人社団 三秀会 羽村三慶病院 【受入人数】あかしあの里：4名、羽村三慶病院：4名 【実施内容】①介護老人施設における医療的行為に関する講義及び見学 ②訪問・通所リハビリテーションの体験及び見学	福祉健康部 高齢福祉介護課	医学部 医学教育学教室	杏林大学	2024年度～
19	平日夜間急患センターへの医師派遣	通年	平日夜間急患センターへの医師派遣。 (毎週月・土曜日、第2・4木曜日)	福祉健康部 健康課	医学部	羽村市	1987年度～継続

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
20	学生ボランティアの派遣依頼	11月1日(土)～2日(日)	「観光関連事業ボランティア 『はむら市民と産業のまつり2025』」 はむら市民と産業のまつりの事務局スタッフの補助(各種イベントの運営補助)を依頼。	産業環境部 産業振興課	地域連携センター	羽村市	2013年度～継続
		6月25日(水)～7月4日(金)	「アートinはむら展鑑賞教室ボランティア」 小学校4年生を対象としたアートinはむら展鑑賞教室を安全かつ楽しく実施できるよう、学生ボランティアに子供達のサポートを依頼。 【参加学生数】2人	生涯学習部 学校教育課			2022年度～継続
21	行政関係者向け研修会等への講師派遣	調整中	保育園・幼稚園職員向け研修会「トラウマインフォームドケアについて」 ・各園にて課題と感じている事例について学ぶ。  【講師】柳田 多美先生(保健学部) 【形式】オンライン 【参加団体数】20園予定	子ども家庭部 子育て支援課	地域連携センター 保健学部 総合政策学部 外国語学部 医学部	羽村市	2022年度～継続
		調整中	「支援者向け『ゲートキーパー養成研修』」 ・誰もが死に追い込まれることのない社会の実現に向けて、支援者に対し自殺対策の推進を図る。  【講師】加藤雅江先生(保健学部) 【会場】プリモホールゆとろぎ(生涯学習センターゆとろぎ) 【定員】調整中	福祉健康部 健康課			2023年度～
		調整中	学童クラブ支援員・補助員研修会「組織で働くってどうゆうこと？」 【講師】調整中 【会場】プリモホールゆとろぎ(生涯学習センターゆとろぎ)	子ども家庭部 子育て支援課			2022年度～継続 ・2024年度～放課後子ども教室関係者向け研修と合同での実施を依頼
		11月5日(水)	特別支援教育支援員・介助員研修会 テーマ未定 ・発達に課題のある児童・生徒の理解を深め、日々の関わりにおいて大切にすべきこと等を学ぶ。  【講師】講師未定 【会場】市役所分庁舎2階 活動室	生涯学習部 教育支援課			2023年度～
22	はむら健康フェア	10月13日(月)	市民の健康づくりの普及啓発を目的として実施するはむら健康フェアにて、運動や身体活動に関するコーナー運営やミニ講座を開催。  【講師】調整中(保健学部リハビリテーション学科理学療法専攻) 【会場】S&Dスポーツパーク富士見(富士見公園)	福祉健康部 健康課	保健学部 (相原圭太先生)	羽村市	2014年度～継続
23	若年層向け常時・選挙時啓発の推進	11月頃	若年層の投票率の低下が続いており、選挙時や常時啓発を通じて、若年層への投票や政治への参画を促す啓発活動の企画立案及び実施について学生と明るい選挙推進協議会及び選挙管理委員会との協働事業を実施。	選挙管理委員会 事務局	総合政策学部 (木暮健太郎先生)	羽村市	2014年度～継続
24	市発行のパンフレット類の翻訳	通年 ※必要に応じて実施	市で発行している各種パンフレットの翻訳(多言語化)	全課	地域連携センター	羽村市	2014年度～継続
25	杏林大学学生連携講座	11月下旬～12月上旬頃	【事業名】杏林大学学生連携企画講座「未定」 【内容】未定 プリモホールゆとろぎにおける各種講座について、学生が企画・運営に従事。 【講師】未定 【会場】プリモホールゆとろぎ(生涯学習センターゆとろぎ)講座室1 【参加学生】外国語学部 観光交流文化学科 古本泰之ゼミナール	生涯学習部 生涯学習推進課	地域連携センター	羽村市	2016年度～継続

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者	備考
				羽村市	杏林大学		
26	青梅・羽村ピースメッセンジャー事業	①6月18日(水) ②6月27日(金)、7月12日(土)、24日(木) ③7月29日(火) ④7月31日(木)～8月2日(土) ⑤8月7日(木)、15日(金) ⑥8月17日(日)	羽村市と青梅市の中学生を広島へ派遣する平和事業について、杏林大学生がグループのリーダーとして参加し、事前研修、広島への随行、事後研修等に協力。 【実施内容】 ①リーダー研修 ②事前研修会 ③出発式 ④広島派遣 ⑤事後研修 ⑥報告会 【参加予定学生数】2名	総務部 総務課	地域連携センター	羽村市	2015年度～継続
27	審議会委員等への参加	通年	市が設置している審議会や懇話会などの会議に委員等として参加し、行政運営・市のまちづくりに対し、意見等をいただく。 【参加教員】 ①進邦徹夫先生《防犯、交通安全及び火災予防推進会議推進員》(総合政策学部) ②木暮健太郎先生《コミュニティバスはむらん運営推進懇談会委員》(総合政策学部) ③八木橋宏勇先生《教育委員会点検・評価委員会》(外国語学部) ④田中美千子先生《いじめ問題対策連絡協議会》(保健学部) 【実施内容】 ①令和7年度(2025年度)は2回会議を開催予定 ②運営推進懇談会にて「はむらんの魅力発信」をテーマにグループワークなどを行う予定。 ③「令和7年度羽村市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(有識者意見聴取)」会議を開催。点検・評価に係る聞き取り調査を実施の上、報告。会議会場：羽村市役所。会議：7月に2回開催予定。委員任期：2年間。 ④令和7年度(2025年度)は2回会議を開催予定	①市民部 防災安全課 ②まちづくり部 都市計画課 ③生涯学習部 生涯学習総務課 ④生涯学習部 学校教育課	地域連携センター	羽村市	2015年度～継続
28	がん教育への実施協力	【羽村第一中学校】 2月20日(金) 【羽村第二中学校】 12月12日(金) 【羽村第三中学校】 10月29日(水)	医学部付属病院 腫瘍内科、小児科教授を講師として、市内の全中学校の2年生を対象にがん教育の授業を実施。 【羽村第一中学校】 ・講師名 医学部付属病院 小児科 宮澤 永尚先生 【羽村第二中学校】 ・講師名 医学部付属病院 腫瘍内科 廣中 秀一先生 【羽村第三中学校】 ・講師名 医学部付属病院 腫瘍内科 長島 文夫先生	生涯学習部 学校教育課	地域連携センター 病院庶務課	羽村市	2024年度～
29	自然環境学習ツアー	3月26日(木) 事前学習活動 3月27日(金) 北杜市内での活動日	森林の役割や重要性を理解し、大切にす豊かな心を育み、環境保全意識の醸成を図るため、自然に触れることの楽しさや自然を守ることの大切さなどを学ぶ森林環境学習事業を実施。世代間交流を通じて、将来的に市内で環境活動を実践する環境リーダーを育成する機会とする。 【実施内容】森林を中心とした体験型環境学習事業(事前学習と森林学習の2日間の事業の実施) ①リーダー研修(日程は令和8年3月中旬で申込者と個別調整) ②事前学習活動 ③北杜市内での活動 【参加学生数】2名程度 学生は子どもたちを引率するリーダーとしての参加。 【事業の対象者】 市内在住・在学の小学5年生から25歳まで 募集人数20人(リーダー含む) ※杏林大学の学生は市内在住・在学に限らない	産業環境部 環境政策課	地域交流課	羽村市	2025年度～

令和7年度(2025年度)羽村市・杏林大学連携事業一覧

【新規】

No.	事業名	実施日	事業内容	連携部署		提案者
				羽村市	杏林大学	
1	小児BLS講習	1/14(水)、1/21(水)の2回で調整中	保育園職員を対象とした小児BLS講習。 各回15名前後の参加を想定、同様の内容を計2回実施予定 実施場所:羽村しらうめ保育園 園内ホール(予定)	子育て支援課	保健学部 看護学科 看護養護教育学 専攻 (藤田先生)	両者から
2	生涯学習記念講演会	3月	【テーマ】生涯学習講演会「生涯学習でウェルビーイング(仮)」 【講師】清原 慶子(杏林大学 客員教授) 【会場】プリモホールゆとろぎ ※ゆとろぎ開館20周年特別記念事業・羽村市と杏林大学包括連携協定締結15周年記念事業として位置付ける。	生涯学習推進課	地域連携センター	羽村市